

2011.6.20

総合電子工学専攻

大学院ゼミナールのご案内

専攻主任 川口雅之

副主任 安江常夫

6月28日の大学院ゼミナールは、今年度より基礎理工学科に着任されました秋田素子先生に特別講演をお願いしました。分子を操って新しい物性を得ようとする試みで興味深いものと思いますので、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

なお、院生の皆さんは必修ですので、必ず出席してください。

日時：6月28日（火）17:00～18:30

場所：J515

講師：秋田素子先生（基礎理工学科）

題目：「自己組織化と反応・物性制御」

内容

分子の自己集積・組織化による高次構造の形成とそれに伴う機能の発現は生体内反応の基本過程ですが、「自己集合により分子を好ましい位置に配列させる」という超分子の概念は、新規物性・機能性の開発においても重要かつ有効であると考えられます。当日は、「超分子構造体の形成によって新しい反応場をつくる」、「物性発現に役立つ構造を自己組織化によって形成させる」、「超分子形成の可逆的を利用した新しい反応系をつくる」という観点からこれまでの研究を紹介し、今後の展望についてお話しします。

また、最近得られた興味深い構造・磁性を有する化合物についても紹介できたらと思います。